

科学研究費助成事業 研究成果報告書

平成 26 年 5 月 26 日現在

機関番号：32627

研究種目：基盤研究(C)

研究期間：2011～2013

課題番号：23520183

研究課題名(和文) 光吉夏弥所蔵資料の調査及び公開のための基礎研究

研究課題名(英文) Basic Research for the study and publication of materials in the collection of Mr. Natsuya Mitsuyoshi

研究代表者

石井 直人 (ISHII, Naoto)

白百合女子大学・文学部・教授

研究者番号：30232234

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 4,000,000円、(間接経費) 1,200,000円

研究成果の概要(和文)：本研究では、優れた海外の絵本・児童書を日本に紹介した翻訳家であり、絵本・児童書の評論家・編集者としても知られる故光吉夏弥氏(1904～89)が所蔵していた絵本・児童書、児童文化関連資料のうち、手書きの目録資料(データ件数21,540件)、その他の新聞・雑誌記事資料など(データ件数29,654件)の調査・整備を行った。その結果、絵本・児童書に携わる研究者、出版社、翻訳家などが活用できる基盤を築くことができた。膨大な資料数であったため、将来的には入力したデータの精査が必要な部分もあるが、資料の全体像を把握し、またデータベースの作成、資料の再分類により、その歴史的価値を再確認できた。

研究成果の概要(英文)：In this research, we classified and maintained an extensive volume of handwritten documents (21,540 items) and newspaper clippings (29,654 items) about picture books, children's literature and children's culture, collected by Mr. Natsuya Mitsuyoshi (1904-89). As a translator, a reviewer and an editor, he brought superior picture books and children's literature to Japan. We constructed a useful database for researcher, editor and translator of picture books and children's literature. Though we need to continue the investigation of the data, by building a database and re-classifying the materials under new categorization method, we could clarify the whole picture of the collection, and, at the same time, we could re-acknowledge its true historical value.

研究分野：人文学

科研費の分科・細目：芸術学・芸術史・芸術一般

キーワード：芸術諸学 文学一般 児童文化 教育学 翻訳児童文学出版史

## 科学研究費助成事業 研究成果報告書

平成 26 年 5 月 26 日現在

### 1. 研究開始当初の背景

光吉夏弥氏は、翻訳家として、戦前から海外の良質な絵本や児童書を日本に翻訳・紹介し、戦後日本の児童書出版界において中心的な役割を果たしており、石井桃子氏（1907～2008、児童文学作家・翻訳家・評論家）とともに、1953 年から「岩波の子どもの本」シリーズの編集および翻訳に携ったこと、また『児童百科事典』（全 24 巻、平凡社、1951～56 年）の編集に携わったことから、広範な分野にわたって膨大な書籍・資料を集めていた。

それらの資料は光吉氏の死後、縁の深かった編集者と、当時白百合女子大学の教授であった神宮輝夫氏（青山学院大学名誉教授・児童文学研究者・翻訳家）を通じて、1999 年に光吉氏の遺族より白百合学園へ寄贈された経緯があった。白百合女子大学児童文化研究センターでは、そのうち約 13,000 冊に及ぶ書籍類の整備を行い、2004 年には「光吉文庫」を開設した。さらに、2006 年には書籍類の基本的な書誌情報を国立国会図書館国際子ども図書館の「児童書総合目録」に提供し、WEB 上で広く公開するに至り、一般の利用者のみならず、多くの研究者や児童書の編集者に利用されている。

しかしながら、書簡、手書きの目録・原稿、新聞・雑誌記事などの資料は、生前に光吉氏が収集したままの状態でも保管され、未整備であった。これらの資料は、主に英米の絵本・児童書に関する貴重なものであり、戦前から戦後にかけて、日本児童文学の一端である翻訳作品についての研究を行うにあたり、重要であることが推測された。

また本資料は、寄贈された際に、当センターで暫定的に 582 冊のファイルに保管し、大まかに分類していたが、詳細は不明のままであり、劣化が激しい資料の保管など、早急に対処する必要があった。

### 2. 研究の目的

本研究の目的は、翻訳家として絵本・児童書を紹介することに貢献してきた光吉氏が所蔵していた海外の絵本・児童書に関する未整備の資料（新聞・雑誌記事のスクラップ資料、光吉氏による手書きもしくはタイピングされた書誌情報をリストアップした資料、目録冊子など）を調査・整備である。

この資料調査・整備によって、日本児童文学の翻訳作品について研究する上で、価値のある基礎的資料を得るとともに、キーワード検索ができるデータベースを作成すること、また資料を再分類することで、光吉氏による資料の収集及び分類の方法を明らかにすることを目指した。

### 3. 研究の方法

資料の調査・整備に際しては、絵本研究・光吉夏弥研究を専門とされている生駒幸子

氏（龍谷大学短期大学部准教授、児童文化研究センター客員研究員）、翻訳家・児童文学研究者の神宮輝夫氏（青山学院大学名誉教授）の協力を仰いだ。

#### (1) 書誌情報のデータ化

資料を「書誌情報メモ資料」（光吉氏による手書きもしくはタイピングされた書誌情報をリストアップした資料）と「新聞・雑誌記事資料」（新聞・雑誌記事の切り抜き）に大別した（データベース上では「書誌情報メモ資料」以外の資料についても「新聞・雑誌記事資料」に入れた）。その上で、それぞれのデータベースにおいて入力する書誌項目を決定し、データ入力した。

#### (2) 資料の収納

「新聞・雑誌記事資料」は市販のファイルに収納し、それ以外の「書誌情報メモ資料」・「原稿など手書きの資料」・「サイズが大きい資料」は、専用の保管具を発注し、それぞれを収納することで資料を劣化から保護することができた。

#### (3) 分類の再構築

全資料の内容を精査し、資料の分類を行った。原則的に光吉氏の収集した整理の順番を崩さず、別々の保管具に移す場合も、元の資料の順番がわかるように明記した。

### 4. 研究成果

#### (1) 資料の分類

データを入力するにあたり、以下のように資料の種類を大別した。

ファイル名の前の 1～582 の番号はファイルに付記されている番号、【】はデータベース名、<>は資料の種類である。

なお、英語の部分は資料自体のタイトル（雑誌名、書籍名）であるためそのまま記載した。

#### 【新聞・雑誌記事資料】

<新聞・雑誌別、種類別、作家別>

1～32. CHILDREN'S DIGEST (A①～Z・未分類)

174～176. 児童雑誌

177～179. 「生きている民話」①～③

180. 英米絵本に関するコピー

181. 「カター・サリット・サーガラ」インド古典説話集

182～184. 「月刊絵本」ファイル①～③

185. 「季刊絵本」ファイル

186. 「子どもの本棚」/「図書」

188. 「子どもの館」

189. 演劇雑誌

190～193. 大衆児童雑誌①～④

194. 195. 「子どもの本の世界から」①②

196. 『宗教生活叢書【巻十九】童話と宗教々

- 育』
197. 198. 「日本の思想家 この百年<4> ~<67>最終回」(「朝日ジャーナル」)
199. 200. 「世界名著事典」(文化・文学他)
201. 猫の話
202. 『娃娃石』(写真)
203. 本のコピー (その他)
204. 民話資料
205. 昔話資料
- 206~231. 週刊読書人
232. Herald Tribune 1946年11月10日
233. T・L・S 1974年12月6日
234. 官報 大正15年4月27日
- 235~237. 朝日新聞
- 238~240. 毎日新聞
241. 週刊オンステージ新聞 1986年1月3日~1987年9月4日
242. 新聞 (その他)
- 243~255. 新聞切抜 (児童文学関係)
256. 新聞切抜 (「ご存知ですか今日は何の日?」)
257. 新聞切抜 (読売新聞)
258. 新聞切抜 (出版広告)
270. ノート⑦ (伝承文学)
- 286~382. 384~387. Junior Authors (A~Ak) ~ (XYZ)
383. The Junior Bookshelf
- 388~398. 531. 533. 575. 576. 578~582. スクラップ 海外雑誌別
- 399~466. 532~541. スクラップ 児童文学関係
467. 468. スクラップ 児童文学賞①②
- 469~475. スクラップ 伝承文学関係
- 476~498. 546~549. スクラップ 児童文化関係
- 499~502. スクラップ 演劇①~④
- 503~506. スクラップ 言語学
- 507~528. スクラップ 文学、文化、教育等種類別
276. 277. 研究ノート⑤⑥
529. 530. スクラップ (プライベート:出版・執筆①②)
542. スクラップ (翻訳)
543. スクラップ (英語資料断片)
544. スクラップ (ロシア語資料断片)
545. スクラップ (イラストレーター:アルファベット順)
550. 551. Children's Almanac (Jan~December)
554. パンフレット
555. ロシアの昔話
556. 557. 論文①②
558. 新聞切抜 (週刊読書人)
577. スクラップ (児童文学:ユーモア①)
- <書籍を複写・撮影した資料>
81. Third Monkey (1956)
82. Story in the Sand (1963)
83. The Curious Little Kitten
84. ①The Flying Postman ②A Pocketful of

- Cricket
85. Honeybee Tells Honeybee
86. The Adventures of Spider: West African Folk tales
87. More Jataka Tales
88. MY MOTHER IS THE BEATIFUL WOMEN IN THE WORLD
89. 90. Turkish Family Tales & Folk Tales
91. The Pencil Box Family
92. ①Swan Lake (1968) ②The Nutcracker
93. Cat Tales
94. Jonathan and the Rainbow (1948)
95. The Littlest Witch (1959)
96. The Emperor's New Clothes
97. The Story of Sambo and the Twins
98. Do You See What I See? (1959)
99. The Boy Who Could Enter Paintings (1968)
100. THE CHILDREN'S ALMANAC OF BOOKS AND HOLIDAYS
101. Susanna's Auction (1923)/ reprint (1961)
102. A Hero by Mistake
103. 104. The Boy Who Could Do Anything & Other Mexican Folk Tales
105. Freddy the Detective
106. The Little Brass Band (1948)
107. The Elephant's Bathtub
108. The Little Gray Wolf
109. Indonesian Legends & Folk Tales
110. Nobody's Doll (1946)
111. The Illustration of Children's Books (1957)
112. Children's Literature in the Elementary school
113. Children and their books (1970)
114. Jataka Tales
115. Stories from Hawaii Folklore of the World
116. Stories from Hawaii
117. The Case of Marble Monster and Other Stories (Ooka the Wise)
118. Jack and the Three Sillies
119. Impunity Jane
120. Bertie's Escapade
121. Ride with the Sun
122. The Boomerang Book of Legendary Tale
123. The Adventures of Tintin
124. The Beautiful Jay & Other Tales of India
125. Ellen's Lion (1959)
126. Story and verse for children (1965)
127. The Wright Brothers
128. The Junior Book of Authors (1934)
129. Animal Folk Tales
130. The White Cat
131. The Child's First Books (1973)
132. Australian Legends
133. Edward and Horse (1961)
134. Little 1 (1962)

135. Billy' s Picture (1964)
136. The Secret River
137. Rosalie, the bird market turtle (1962)
138. PICTURE TALES FROM SPAIN
139. LEXIKON DER JUGENDSCHRIFTSTELLER in deutscher Sparache
140. The Sun, The Wind, The Sea and The Rain
141. Toby: A Curious Cat
142. Belling the Tiger
143. The Isle of Cats
144. The Elegant Elephant (1944)
145. The Story George Told Me
146. Tales from Thailand
147. Many Moons (1943)
- 148~152. BOOKBIRD
- 153~157. BOOKS for YOUNG PEOPLE Saturday Review (1946-1973)
157. CHILDREN LITERATURE - NATIONS
158. Children' s Literature: Volume10 (1982)
159. Das Bilderbuch, Zürich Ausstellung
160. EDUCATION - SCHOOL - TEACHING MACHINE
161. Folk Tales from Vietnam
162. GRPHIS
163. Illustrators of Books for Young People (1970)
- 164~167. ILLUSTRATORS OF CHILDREN' S BOOKS: 1744-1976
168. LEARN TO READ - LIBRARY, MUSEUM
169. The King of the Mountains - A Treasury of Latin American Folk Stories
170. PAKEM RINGGIT POERWA Series No. 59a ~59g
171. Play: TOYS / PLAY & GAME (スクラップ)
172. PLAYS for CHILDREN The Children' s Theatre Press
173. Schöne Kinderbücher aus der DDR

<直筆で書かれた資料>

260. 261. 手紙①②
263. ノート (英米: 児童文学雑誌の雑記)
265. ノート (英米: 外国童話・読物の出版頻度・翻訳者リスト)
266. ノート (英米: 児童文学作品出版年月リスト)
267. ノート (英米: 外国人名・地名読方リスト)
268. ノート② (英訳された日本の詩歌に関する記事)
269. ノート④ (「ご存知ですか今日は何の日?」)
271. ノート⑧ (出版)
280. ファイル資料① (絵本)
283. ファイル資料④ (その他)
284. ファイル資料⑤ (児童文学あれこれ)
560. ノート⑨ (出版)
561. 直筆原稿 (光吉元次郎創作文面)
562. 直筆原稿 (英米系原稿断片)

563. 直筆原稿 (英米系リスト)
564. 直筆原稿 (漢籍)
565. 直筆原稿 (日本語手書原稿断片)
566. 直筆原稿 (意見書類)
567. 直筆原稿 (翻訳)
568. 直筆原稿 (日本語手書メモ)
569. 直筆原稿 (プライベート資料)
570. 直筆原稿 (日本史)
571. 直筆原稿 (明治以降の書籍資料)
572. 直筆原稿 (その他)
573. 手書原稿① (翻訳作品・その他)
574. 手書原稿② (猫の昔話)

<目録冊子など>

- 33~42. 出版目録 (英米児童文学) ①~⑩
43. 44. 45. 出版目録 (児童文学) ①~③
46. 47. 出版目録 (文学一般) ①②
48. 49. 出版目録 (その他) ①②
50. 出版目録 (その他の言語の児童文学)
74. 内閣文庫所蔵資料
75. パンフレット (海外)
76. パンフレット (日本)
77. パンフレット (その他)
78. パンフレット: 目録 (絵本)
79. パンフレット: 目録 (美術)
80. パンフレット: 目録 (図書)
187. 「ちびくろ・さんぼ」 (人形劇) 放送台本
259. 写真
262. ポストカード
278. 1986年 子どもの本世界大会-第20回 IBBY 東京大会
279. 研究会資料
559. グラフィック誌

【書誌情報メモ資料】

<書誌情報メモ資料>

- 51~56. 書誌情報メモ「Anthology A-B」 ~ 「Anthology S-Z」
57. 書誌情報メモ「Folk & Fairy Tales / India」
58. 書誌情報メモ「Folk Tales (Cat / Dog / Monkey / Mouse / Fool & Wise / How & Why)」
59. 書誌情報メモ「LIFE / LOOK」
60. 61. 書誌情報メモ「Reference Books A-Z」
62. 手書目録「The Jatakas / The Panchatantra」
63. 書誌情報メモ「アンデルセンの世界 / グリムの世界」
- 64~67. 書誌情報メモ (英米) ①~④
68. 書誌情報メモ「英米児童文学推薦図書」
69. 70. 書誌情報メモ (尚交書屋蔵書目録) ①②
71. 72. 書誌情報メモ (伝承文学) ①②
73. 書誌情報メモ (日本) ①
264. ノート (英米: 絵本と挿絵に関する資料)
- 272~275. 研究ノート① (Writer A~Co) ~ ④ (Writer So~Z)
281. ファイル資料② (絵本の中のネコ)

282. ファイル資料③ (知識とお話しの本)  
 285. ファイル資料⑥ (昔話)  
 552. 書誌情報メモ (伝承文学) ③  
 553. 書誌情報メモ (その他)

(2) 資料データベースの作成

光吉氏の所蔵していたファイル資料 582 冊をデータ入力した。資料の種類及びファイル冊数は以下の通りである。

- ①児童書に関する雑誌・新聞の記事を切り抜き、コピーした資料：491 冊  
 ②光吉氏による直筆で書かれた資料及び、タイピングされた資料：60 冊  
 ③目録冊子・写真など：31 冊

【新聞・雑誌記事資料】

①と②の「書誌情報メモ資料」以外の資料と③は以下のように 17 項目入力した。

1	ファイル名	10	編者
2	ファイル番号	11	再話者
3	ID	12	画家
4	種類	13	新聞・雑誌名
5	タイトル	14	出版者
6	その他タイトル	15	発行年月日
7	シリーズ	16	資料形態
8	執筆者	17	備考
9	翻訳者		

【新聞・雑誌記事資料】 凡例 (一部抜粋)

- ・<ファイル名>は、資料の内容に準じて、ファイル名を付した。
- ・<ファイル番号>は、通し番号を付した。
- ・<ID>は、ファイル内の資料に通し番号を付した。
- ・<種類>は、「タイプ資料」(タイピングされた資料)、「直筆資料」、「複写資料」(書籍等を複写・撮影した資料)、「記事」、「その他」に分類した。
- ・<タイトル>は、作品タイトル、新聞・雑誌記事タイトル (大見出し) を記した。記事のタイトルが複数ある場合は、大見出しを優先した。同一シリーズの中に複数の記事がある場合は、タイトルを「/」(全角) で区切り、全て記した。
- ・<その他タイトル>は、タイトルがない場合、資料に書いてある事柄 (サブタイトルなど) を記した。それ以外は内容に準じて適宜記した。
- ・<シリーズ>は、コラム名を記した。
- ・<執筆者>は、複数の場合は「/」(全角) で区切って記した。3 名以上は「#」(半角) を作者名のあとに記した (「翻訳者」、「編者」、「再話者」、「画家」も同様)。
- ・<新聞・雑誌名>は、タイトルが不明で、

省略記号などで書き込みがある場合は、そのまま記した。夕刊にはタイトルの後ろに「\*」(半角) を付した。「○年○月号」が分かる場合は、新聞・雑誌名の次にそのまま表記する。

一例：「少年世界 1932 年 2 月号」

・<資料形態>は、1 ページ以上ある場合は、片面を 1 ページとしてページ数を記した。

一例：新聞 4 ページ

・<備考>は、以下のように記した。

—同一資料が連続してある場合は、「×2」のように部数を記した。

—コピー

—手書き

—書き込み

—その他

【書誌情報メモ資料】

②のうち、「書誌情報メモ資料」のみ、以下のように 14 項目入力した書誌項目は以下の通りである。

1	ファイル名	8	執筆者
2	ファイル番号	9	翻訳者
3	ID	10	編者
4	目録 ID	11	再話者
5	種類	12	画家
6	資料タイトル	13	資料形態
7	タイトル	14	備考

【書誌情報メモ資料】 凡例 (一部抜粋)

- ・<ファイル名>は、通し番号を付した。
- ・<ファイル番号>は、資料の内容に準じてファイル名を付した。
- ・<ID>は、ファイル内の資料に通し番号を付した。
- ・<目録 ID>は、「光吉文庫目録」(当センターに寄贈された光吉氏の蔵書のデータベース) を検索し、該当する本があった場合、ID を記した。
- ・<種類>は、「タイプ資料」(タイピングされた資料)、「直筆資料」、「記事」、「広告」、「案内」、「書評」、「劇評」、「映画評」、「訃報」、「その他」に分類した。
- ・<資料タイトル>は、<タイトル>項目にあてはまらない場合の資料のタイトルにあたるもの、光吉氏による書誌情報のテーマ (「猫に関する本のリスト」など) を記した。
- ・<タイトル>は、資料のタイトルにあたるもの、新聞・雑誌のタイトル、サブタイトルなどを記した。( <資料タイトル>項目と同じ記載になる場合もある。)
- ・<執筆者>は、複数の場合は「/」(全角) で区切って記した。3 名以上は「#」(半角) を作者名のあとに付与した (「翻訳者」、「編者」、「再話者」、「画家」も同様)。
- ・<備考>は、以下のように記した。
- 同一資料が連続してある場合は、「×2」

のように部数を記した。

- コピー
- 手書き
- 書き込み
- その他

また<資料タイトル>はないが、「cat」や「folktale」のように統一されたキーワードがあれば「備考」に記した。

### (3) データベースの作成

キーワード検索が可能なデータベースを File Maker ソフトで作成した。検索結果の一例は以下の通りである。

#### 【新聞・雑誌記事資料】

#### 【書誌情報メモ資料】

### (4) 資料の概要

#### ① 【新聞・雑誌記事資料】

データに収められた資料は数量が膨大であるため、将来的にデータの精査が必要な部分もあるが、光吉氏の収集方法を知る基盤を築くことができた。例えば、作家別、雑誌タイトル別だけでなく、「児童文化」のカテゴリに「クリスマス」「人形」などテーマ別に資料収集していたことなどが挙げられる。

また、情報が限られていた時代に、光吉氏が多くの資料収集を行っていたことがわかるだけでなく、海外の作品を日本の読者に紹介するための分類を行う前段階を一覧することが可能となった。

このデータには、新聞・雑誌の切り抜き資料以外に、光吉氏や光吉氏の父親である元次郎氏などによる直筆原稿や手紙、戸籍謄本の写し、目録冊子なども収めている。

#### ② 【書誌情報メモ資料】

「書誌情報メモ資料」とは、光吉氏によってノートなどに書誌情報を、直筆もしくはタイピングで記入の上、整理された資料であり、作家別、種類・テーマ別に分類されている資料である。上述した新聞・雑誌記事を切り抜いた資料から、さらに書誌情報を分類するた

めに作成されたものと推測される。

加えて、当センターでは光吉氏が作成した目録カード（作家について書かれた書籍、また作家別に書誌情報が記されたもの）を所蔵しているが、「書誌情報メモ資料」は、その目録カードの前段階として作成されたものと考えられる。そのため、他の資料と比べ貴重度がより高いと判断し、別のデータベースとして作成した。

このように段階を経て、収集・分類された資料を発展させたものが、光吉氏によって『子どもの館』に連載された「子どもの本の世界から——その文献と資料——」（1974～80年連載。海外作家の紹介及びアルファベット順に作家の書誌情報一覧を掲載している）のような仕事へつながったと考えられる。

さらに、「光吉文庫」として、すでに整備・分類が終了している光吉氏が所蔵していた書籍との関連性を探るため、「光吉文庫目録」から書籍タイトルが一致するものを検索し、<目録 ID>項目に入力した。また、キーワードでも検索できるように、光吉氏がテーマ別に分類したもの（「cat」、「folktale」など）について<備考>項目に記した。

また光吉氏によって翻訳された作品の中で、原書が不明なもの（大日本図書の「ゆかいなゆかいなおはなし」シリーズなど。現在でも版を重ねて出版されている）があるが、翻訳に至るまでの情報収集過程を今回整理した資料から遡り、原書を探ることが可能となる。「光吉文庫」所蔵の蔵書にあたる手がかりにもなるだろう。

以上のような観点から、将来的な展望として、光吉氏の事例を基に日本の児童文学における翻訳作品について、戦前から戦後にかけての情報収集の方法や、紹介すべき作品をどのように取捨選択していたのか、といった重要な課題について、具体的事例を示すことができるだろう。日本児童文学の一端である翻訳作品の研究においても大きな意義がある。本研究で整備・調査された資料及びデータベースは、今後も多大な活用が期待できると考えられる。

### 6. 研究組織

#### (1) 研究代表者

石井 直人 (ISHII, Naoto)  
白百合女子大学・文学部・教授  
研究者番号：30232234

#### (2) 研究分担者

なし

#### (3) 連携研究者

白井 澄子 (SHIRAI, Sumiko)  
白百合女子大学・文学部・教授  
研究者番号：80154350

佐々木 裕里子 (SASAKI, Yuriko)  
白百合女子大学・文学部・助教  
研究者番号：50439501